

様式第2号(概要) (学部学科等の課程)

認定を受けようとする大学の課程の概要

大学名		立教大学 (学部学科等の課程)								
設置者名		学校法人 立教学院								
大学の位置		東京都豊島区西池袋3丁目34番地1号 (文学部・経済学部・理学部・社会学部・法学部・異文化コミュニケーション学部・環境学部) 埼玉県新座市北野1丁目2番地26号 (観光学部・コミュニティ福祉学部・スポーツウエルネス学部)								
学部名	学科等名	入学定員	設置年度	認定を受けようとする 免許状の種類 (免許教科・領域)	現在認定を受けている免許状の種類 (免許教科・領域) (認定年度)					
					幼・小	中・高	特支	養教・栄教		
文学部	キリスト教学科	50	昭和24年度		中一種免 (社会) (令和元年度)					
					高一種免 (地理歴史) (令和元年度)					
					高一種免 (公民) (令和元年度)					
					中一種免 (宗教) (令和元年度)					
	史学科	215	昭和24年度			高一種免 (宗教) (令和元年度)				
						中一種免 (社会) (令和元年度)				
						高一種免 (地理歴史) (令和元年度)				
	教育学科	101	昭和37年度			高一種免 (公民) (令和元年度)				
						小一種免 (令和元年度)				
	文学科	552	平成18年度				中一種免 (国語) (令和元年度)			
							高一種免 (国語) (令和元年度)			
							中一種免 (英語) (令和元年度)			
高一種免 (英語) (令和元年度)										
中一種免 (ﾄﾞｲｯｼﾞ語) (令和元年度)										
高一種免 (ﾄﾞｲｯｼﾞ語) (令和元年度)										
中一種免 (ﾌﾗﾝｽ語) (令和元年度)										
高一種免 (ﾌﾗﾝｽ語) (令和元年度)										

経済学部	経済学科	332	昭和24年度			高一種免 (地理歴史) (令和元年度)		
	会計ファイナンス学科	176	平成14年度			高一種免 (商業) (令和元年度)		
	経済政策学科	176	平成18年度			中一種免 (社会) (令和元年度) 高一種免 (公民) (令和元年度)		
理学部	数学科	66	昭和24年度			中一種免 (数学) (令和元年度)		
						高一種免 (数学) (令和元年度)		
						高一種免 (情報) (令和元年度)		
	物理学科	77	昭和24年度			中一種免 (理科) (令和元年度)		
						高一種免 (理科) (令和元年度)		
	化学科	77	昭和24年度			中一種免 (理科) (令和元年度)		
						高一種免 (理科) (令和元年度)		
	生命理学科	72	平成14年度			中一種免 (理科) (令和元年度)		
高一種免 (理科) (令和元年度)								
社会学部	社会学科	173	昭和33年度			中一種免 (社会) (令和元年度)		
						高一種免 (公民) (令和元年度)		
	現代文化学科	173	平成14年度			中一種免 (社会) (令和元年度)		
						高一種免 (公民) (令和元年度)		
	メディア社会学科	173	平成18年度			中一種免 (社会) (令和元年度)		
						高一種免 (公民) (令和元年度)		
法学部	法学科	360	昭和34年度			中一種免 (社会) (令和元年度)		
	政治学科	110	平成8年度			高一種免 (地理歴史) (令和元年度)		
観光学部	交流文化学科	175	平成18年度			中一種免 (社会) (令和元年度)		
コミュニティ福祉学部	コミュニティ政策学科	220	平成18年度			中一種免 (社会) (令和元年度)		
						高一種免 (公民) (令和元年度)		

異文化コミュニケーション学部	異文化コミュニケーション学科	210	平成20年度			中一種免 (英語) (令和元年度)		
						高一種免 (英語) (令和元年度)		
スポーツウエルネス学部	スポーツウエルネス学科	230	令和5年度			中一種免 (保健体育) (令和5年度)		
						高一種免 (保健体育) (令和5年度)		
環境学部	環境学科	204	令和8年度	中一種免 (社会) 高一種免 (公民) 中一種免 (理科) 高一種免 (理科)				
入学定員合計		3922						
備考	・環境学部環境学科は、令和8年度設置のため、現在、設置届出予定である。							

様式第2号(中・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織(中・教科及び教科の指導法に関する科目)														
認定を受けようとする学部・学科等	環境学部	環境学科	入学定員 204	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				2. 学 位 学 士 (環境学)		3. 学位又は学科の分野 理学関係、法学関係、経済学関係				
認定を受けようとする種類の種類(免許教科)	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考			
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数 必修 選択		共通開設 学校種等 学科等		教授	准教授	講師		助教		
中一種免 (社会)	教 科 及 び 関 連 す る 専 門 的 に 関 す る 科 目	教 科	日本史・外国史	日本史	2		他					文学部キリスト教学科開設科目		
				世界史	2		他					文学部キリスト教学科開設科目		
		「法律学、政治学」	地 理 学 (地誌を含む。)	地理学概論	2			同		相馬拓也				
				地誌学概論	2			同		(相馬拓也)				
			「社会学、経済学」	法 学 概 論 環 境 法 入 門 環 境 政 策 ・ 経 済 学 入 門 国 際 環 境 法 環 境 行 政 法 環 境 ガ バ ナ ン ス 市 民 参 加 と 合 意 形 成 気 候 ・ エ ネ ル ギ ー 政 策 論 参 画 と 対 話 の ファシリテーション	法学概論	2		高(公民)	同		鈴木(小林)詩衣菜			
					環境法入門	2		高(公民)	同		(鈴木(小林)詩衣菜)			
					環境政策・経済学入門	2		高(公民)	同	遠藤崇浩	西林勝吾			
					国際環境法	2		高(公民)	同					(鈴木(小林)詩衣菜)
					環境行政法	2		高(公民)	同	滝口直樹				
					環境ガバナンス	2		高(公民)	同	(遠藤崇浩)				
					市民参加と合意形成	2		高(公民)	同		柴田裕希			
					気候・エネルギー政策論	2		高(公民)	同					
					参画と対話のファシリテーション	2		高(公民)	同					(柴田裕希)
					「社会学、経済学」	経 済 学 概 論 環 境 教 育 ・ E S D と シ ティ ズ ン シ ッ プ 環 境 学 の た め の 社 会 調 査 法 入 門 環 境 経 済 学 サ ス テ ナ ビ リ ティ 経 営 論 環 境 社 会 学 持 続 可 能 な 開 発 と 国 際 協 力 社 会 変 革 の 環 境 教 育 学 ・ E S D 論 環 境 社 会 調 査 法 実 践 自 然 環 境 と 人 間 社 会	経済学概論	2		高(公民)	同		(西林勝吾)	
環境教育・ESDとシティズンシップ	2		高(公民)	同			二ノ富リムさち							
環境学のための社会調査法入門	2		高(公民)	同				森(石川)朋子						
環境経済学	2		高(公民)	同				(西林勝吾)						
サステナビリティ経営論	2		高(公民)	同										
環境社会学	2		高(公民)	同			富田涼都							
持続可能な開発と国際協力	2		高(公民)	同				(相馬拓也)						
社会変革の環境教育学・ESD論	2		高(公民)	同			(二ノ富リムさち)							
「哲学、倫理学、宗教学」	哲 学 概 論 環 境 倫 理	哲学概論	2		高(公民)	同								
		環境倫理	2		高(公民)	同	(富田涼都)				※「教科に関する専門的事項」から6単位選択必修			
各教科の指導法に関する科目	教 科 及 び 教 科 の 指 導 法 に 関 す る 科 目 に お け る 複 数 の 事 項 を 合 わ せ た 内 容 に 係 る 科 目	社会・公民科教育法1	2								全学共通科目			
		社会・公民科教育法2	2								全学共通科目			
		社会・公民科教育法演習1	2								全学共通科目			
		社会・公民科教育法演習2	2								全学共通科目			

- 単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数 50単位
- B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数(他学科等が開設した授業科目の単位数を記載) 4単位
- C. 教員の免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位数を含む) 28単位
- D. 教員の免許状取得のための選択科目 30単位
- E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D) - 「免許状取得に必要な最低修得単位数」 30単位

- 教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 9人
- 必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 4人

※教職専任教員数には「各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）													
認定を受けようとする学部・学科等	環境学部	環境学科	入学定員	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数				2. 学 位		3. 学位又は学科の分野			
			204	教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				学 士（環境学）		理学関係、法学関係、経済学関係			
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目					教職専任教員				備考	
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教		
				必修	選択	学校種等	学科等						
高一種免 (公民)	教 科 及 び 関 係 的 事 項 科 目	「法律学（国際法を含む。）、政治学（国際政治を含む。）」	法学概論	2		中 (社会)	同		鈴木(小林)詩衣菜				※「教科に関する専門的事項」から14単位選択必修
			環境法入門	2		中 (社会)	同		鈴木(小林)詩衣菜				
			環境政策・経済学入門	2		中 (社会)	同	遠藤崇浩	西林勝吾				
			国際環境法	2		中 (社会)	同		鈴木(小林)詩衣菜				
			環境行政法	2		中 (社会)	同	滝口直樹					
			環境ガバナンス	2		中 (社会)	同	(遠藤崇浩)					
			市民参加と合意形成	2		中 (社会)	同		柴田裕希				
			気候・エネルギー政策論	2		中 (社会)	同						
			映画と対話のファシリテーション	2		中 (社会)	同		(柴田裕希)				
			経済学概論	2		中 (社会)	同			(西林勝吾)			
			環境教育・ESDとシティズンシップ	2		中 (社会)	同	二ノ宮リムさち					
			環境学のための社会調査法入門	2		中 (社会)	同		森(石川)朋子				
			環境経済学	2		中 (社会)	同			(西林勝吾)			
			サステナビリティ経営論	2		中 (社会)	同						
環境社会学	2		中 (社会)	同	富田涼都								
持続可能な開発と国際協力	2		中 (社会)	同		相馬拓也							
社会変革の環境教育学・ESD論	2		中 (社会)	同	(二ノ宮リムさち)								
環境社会調査法実践	2		中 (社会)	同		森(石川)朋子							
自然環境と人間社会	2		中 (社会)	同		(相馬拓也)							
		「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	哲学概論	2		中 (社会)	同						
			環境倫理	2		中 (社会)	同	(富田涼都)					
		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目											
		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	社会・公民科教育法1	2								全学共通科目	
			社会・公民科教育法演習1	2								全学共通科目	
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数				42単位				●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 9人					
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等が開設した授業科目の単位数を記載）				0単位				●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 3人					
C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）				24単位									
D. 教員の免許状取得のための選択科目				22単位									
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に必要な最低修得単位数」				22単位									

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号(中・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織(中・教科及び教科の指導法に関する科目)													
認定を受けようとする学部・学科等	環境学部	環境学科	入学定員	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数				2. 学位		3. 学位又は学科の分野			
			204	教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				学士(環境学)		理学関係、法学関係、経済学関係			
認定を受けようとする免許状の種類(免許教科)	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教	
必修				選択	学校種等	学科等							
中一種免(理科)	教 科 及 び 関 連 する 専 門 的 事 項 に関する 科 目	物理学	環境物理学基礎	2		高(理科)	同		山本絢子			※「教科に関する専門的事項」から10単位選択必修	
			熱力学	2		高(理科)	同	下ヶ橋雅樹					
			地球流体力学	2		高(理科)	同	(山本絢子)					
		化学	環境化学基礎	2		高(理科)	同	小林潤司(下ヶ橋雅樹)					
			環境毒性学	2		高(理科)	同	高田秀重					
			材料化学	2		高(理科)	同	(小林潤司)					
			地球化学	2		高(理科)	同	(高田秀重)					
		生物学	環境生物学基礎	2		高(理科)	同	大久保(大沼)泰弥	宮田(清野)佳奈				
			陸上生物学	2		高(理科)	同		佐野雅規				
			微生物学	2		高(理科)	同						
			海洋生物学	2		高(理科)	同	大久保(大沼)泰弥					
			分子生物学	2		高(理科)	同		(宮田(清野)佳奈)				
		地学	環境地学基礎	2		高(理科)	同		(山本絢子)				
気候学	2			高(理科)	同		(山本絢子)						
物理学実験・化学実験・生物学実験・地学実験	環境化学実習	2		高(理科)	同	(小林潤司)(下ヶ橋雅樹)							
	環境生命実習	2		高(理科)	同	大久保(大沼)泰弥	宮田(清野)佳奈						
	気象学実習	2		高(理科)	同								
	理科総合実習	2		高(理科)	同								
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目													
理科教育法1		2									全学共通科目		
理科教育法2		2									全学共通科目		
理科教育法演習1		2									全学共通科目		
理科教育法演習2		2									全学共通科目		
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数				36単位				●教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 7人					
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数(他学科等が開設した授業科目の単位数を記載)				0単位				●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 4人					
C. 教員の免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位数を含む)				28単位									
D. 教員の免許状取得のための選択科目				16単位									
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D) - 「免許状取得に必要な最低修得単位数」				16単位									

※教職専任教員数には「各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号(高・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織(高・教科及び教科の指導法に関する科目)												
認定を受けようとする学部・学科等	環境学部	環境学科	入学定員	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数				2. 学位		3. 学位又は学科の分野		
			204	教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				学士(環境学)		理学関係、法学関係、経済学関係		
認定を受けようとする免許状の種類(免許教科)	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目					教職専任教員				備考
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教	
				必修	選択	学校種等	学科等					
高一種免 (理科)	教 科 及 び 関 連 す る 指 導 法 に 関 す る 科 目	物理学	環境物理学基礎	2		中 (理科)	同		山本絢子			いずれか1科目(2単位) 選択必修 ※「教科に関する専門的事項」から8単位選択必修
			熱力学		2	中 (理科)	同	下ヶ橋雅樹				
			地球流体力学		2	中 (理科)	同		(山本絢子)			
		化学	環境化学基礎	2		中 (理科)	同	小林潤司 (下ヶ橋雅樹)				
			環境毒性学		2	中 (理科)	同	高田秀重				
			材料化学		2	中 (理科)	同	(小林潤司)				
			地球化学		2	中 (理科)	同	(高田秀重)				
		生物学	環境生物学基礎	2		中 (理科)	同	大久保(大田)奈弥	宮田(清野)佳奈			
			陸上生物学		2	中 (理科)	同		佐野雅規			
			微生物学		2	中 (理科)	同					
			海洋生物学		2	中 (理科)	同	(大久保(大田)奈弥)				
		地学	環境地学基礎	2		中 (理科)	同			(山本絢子)		
気候学			2	中 (理科)	同			(山本絢子)				
物理学実験, 化学実験, 生物学実験, 地学実験	環境化学実習		2		中 (理科)	同	(小林潤司) (下ヶ橋雅樹)					
	環境生命実習		2		中 (理科)	同	(大久保(大田)奈弥)	宮田(清野)佳奈				
	気象学実習		2		中 (理科)	同						
	理科総合実験		2		中 (理科)	同						
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目												
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)		理科教育法1	2								全学共通科目	
		理科教育法演習1	2								全学共通科目	
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数					36単位		●教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 7人					
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数(他学科等が開設した授業科目の単位数を記載)					0単位		●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 3人					
C. 教員の免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位数を含む)					24単位							
D. 教員の免許状取得のための選択科目					16単位							
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D) - 「免許状取得に必要な最低修得単位数」					16単位							

※教職専任教員数には「各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号 (大学が独自に設定する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織 (中・大学が独自に設定する科目)							
認定を受けようとする学部・学科等	環境学部	環境学科	入学定員 204	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学 位 学士 (環境学)	3. 学位又は学科の分野 理学関係、法学関係、 経済学関係	
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考			
		授業科目	単位数				
			必修	選択			
中一種免 (社会)	大学が独自に設定する科目	教職特別演習		2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得		
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む)			0	単位数		
	・教員の免許状取得のための選択科目			2	単位数		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			31	単位数		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）							
認定を受けようとする学部・学科等	環境学部	環境学科	入学定員 204	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（環境学）	3. 学位又は学科の分野 理学関係、法学関係、 経済学関係	
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考			
		授業科目	単位数				
			必修	選択			
高一種免 (公民)	大学が独自に設定する科目	教職特別演習		2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得		
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0	単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			2	単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			23	単位		

様式第2号 (大学が独自に設定する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織 (中・大学が独自に設定する科目)						
認定を受けようとする学部・学科等	環境学部	環境学科	入学定員 204	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学 位 学士 (環境学)	3. 学位又は学科の分野 理学関係、法学関係、 経済学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
中一種免 (理科)	大学が独自に設定する科目		教職特別演習	2		
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む)			0単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			2単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			17単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）							
認定を受けようとする学部・学科等	環境学部	環境学科	入学定員 204	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学位 学士（環境学）	3. 学位又は学科の分野 理学関係、法学関係、 経済学関係	
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考			
		授業科目	単位数				
			必修	選択			
高一種免 (理科)	大学が独自に設定する科目	教職特別演習		2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得		
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0	単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			2	単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			17	単位		

様式第2号（第66条の6に定める科目）

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目						
認定を受けようとする 学部・学科等	環境学部	環境学科	入学定員 204	学 位 学 士（環境学）	学位又は学科の分野 理学関係、法学関係、経済学関係	
免許法施行規則に定める 科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目			備考	
		授業科目	単位数			
			必修	選択		
日本国憲法	2	日本国憲法		2	2単位選択必修	
		憲法1		2		
		憲法2		2		
		憲法(2)		2		
体育	2	スポーツプログラム1		1	2単位選択必修	
		スポーツプログラム2		1		
		スポーツプログラム3		1		
		スポーツプログラム4		1		
		スポーツスタディ1		2		
		スポーツスタディ2		2		
		スポーツスタディ3		2		
		スポーツスタディ4		2		
		スポーツスタディe		2		
外国語コミュニケーション	2	英語		2	2単位選択必修	
		ドイツ語		2		
		フランス語		2		
		スペイン語		2		
		中国語		2		
		ロシア語 朝鮮語		2		
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	数理、データ活用及び人工知能に関する科目				
		情報機器の操作				
		情報処理1		2	2単位選択必修	
		情報処理2		2		
		情報処理3a		2		
		情報処理3b		2		
		情報処理3c		2		
		情報処理3d		2		
		情報処理4a		2		
		情報処理4b		2		
		情報処理4c		2		
		情報処理4d		2		
		データ分析入門1		2		
		計算機入門1演習		1		
		計算機入門2演習		1		
		コンピュータ実験1		1		
		コンピュータ実験2		1		
		情報科学（化）		2		
		基礎情報科学		2		
		情報処理1（入門）		2		
		情報処理2（アプリケーション）		2		
		社会調査法3		2		
		情報処理入門		2		
		コンピュータ・リテラシー		2		
		データ情報処理		2		
		情報処理3		2		
		情報処理4		2		
		環境統計学基礎		2		
環境データサイエンス		2				

様式第2号（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）											
認定を受けようとする学部・学科等	環境学部	環境学科	入学定員合計	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数			2. 認定を受けようとする免許状の種類				
			204	教育の基礎的理解に関する科目等 中一種免27単位、高一種免23単位			中一種免（社会） 高一種免（公民） 中高一種免（理科）				
開設体制	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員			備考	
	科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数	共通開設 学校種等	教授	准教授	講師		助教
大学において 共通開設 共通開設する 学科等の入学 定員の合計 （今回申請する 学科等以外も 含む。） 3,922人	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原論	2		森田満夫				教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）を含む
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職概論	2		奈須恵子 (岩瀧大樹)				
教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育制度論・教育課程論		2		森田満夫					
幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学		2		岩瀧大樹					
特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育の理論と方法（中・高）		2							
教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）											
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	中10 高8	道徳教育の理論と方法（中学校）	2		岩瀧大樹				中免のみ	
	総合的な学習（探究）の時間の指導法		特別活動及び総合的な学習の時間の理論と方法	2						特別活動の指導法を含む	
	特別活動の指導法										
	教育の方法及び技術		教育方法論	2							
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		ICT活用の理論と方法	1							
	生徒指導の理論及び方法		生徒・進路指導の理論と方法	2		逸見敏郎				進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む	
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		学校教育相談の理論と方法	2		岩瀧大樹					
進路指導及びキャリア教育の理論及び方法											
教育実践に関する科目	教育実習	中5 高3	中・高教育実習事前指導	1		岩瀧大樹 逸見敏郎 奈須恵子 森田満夫				中免（社会）、（理科）のみ又は中免（社会）、（理科）と高免（公民）、（理科）の両方を希望する場合に履修	
			中・高教育実習	4		岩瀧大樹 逸見敏郎 奈須恵子 森田満夫					
			高校教育実習	2		岩瀧大樹 逸見敏郎 奈須恵子 森田満夫			高免（公民）、（理科）のみ希望する場合に履修		
	学校体験活動										
教職実践演習	2	2	教職実践演習（中・高）	2		岩瀧大樹 逸見敏郎 奈須恵子					
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）		中28単位／高24単位		●教職専任教員数（教育の基礎的理解に関する科目等）		中4人／高4人				
	・教員の免許状取得のための選択科目		中0単位／高0単位		●教職専任教員数（各教科の指導法）		中（社会）0人、（理科）0人				
	・開設授業科目の合計単位数－免許状取得に必要な最低修得単位数		中1単位／高1単位				／高（公民）0人、（理科）0人				
					●必要教職専任教員数		中4人／高4人				

※教職専任教員欄の網掛けは消さないこと。